

科目コード	E2133	科目名	教職入門				
履修区分	教育課程表参照	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	森下 真実						
授業の概要	教職の意義や役割、資質能力、職務内容等についての理解を深めていく中で学生自身が自分の適性を判断し、現代社会の学校教育をめぐる諸課題をふまえながら教師として何を大切にどのようなように成長していくかを考えていく。						
DPとの関連	平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける						
	人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける						
	修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける						
	教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける						
	社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	(1) 教職の社会的意義、(2) 今日の教員に求められる役割や資質能力、(3) 教諭の職務内容や研修、服務上・身分上の義務や身分保障、(4) 学校内外の連携の考え方について理解することで、自分の適性を判断し、教師としての成長を考えていくことができるようになる。						
履修上の注意事項	日々の生活の中で、あらゆる教育問題に関心を持つようになしてください。 配布資料を紛失した場合は、他の学生の資料をコピーさせてもらい手元に揃えておいてください。 コースによって「履修区分」が違います。教育課程表をよく確認してから履修登録を行ってください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション 授業の概要や授業計画、評価方法等について説明を行なう。				事前学習：シラバスに目を通して講義のイメージをもつ（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	2	教職の意義 ～公教育の目的～				事前学習：教職の意義について考えておく（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	3	教師を養成するシステム ～教職の特徴～				事前学習：教職の特徴について考えておく（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	4	教師に求められる資質・能力				事前学習：教師の資質・能力について考えておく（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	5	教員の職務内容 ～校務と教育課程～				事前学習：これまでの経験をふり返り、教師はどのような仕事をしていいたか思い出しておく（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	6	教員の職務内容 ～授業をつくる～				事前学習：授業についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分） 事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	7	教員の職務内容 ～学級経営～				事前学習：学級についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	8	教員の職務内容 ～生徒指導～				事前学習：生徒指導についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	9	教員の職務内容 ～特別活動～				事前学習：特別活動についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	10	教員の職務内容 ～道徳教育～				事前学習：道徳教育についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	11	専門職としての教師				事前学習：専門職についてのイメージをもっておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	12	教育公務員としての教師 ～服務上・身分上の義務および身分保障～				事前学習：公務員についてのイメージをもっておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	13	組織人としての教師 ～校内における連携～				事前学習：組織人についてのイメージをもっておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	14	学校・家庭・地域の連携と教師				事前学習：学校・家庭・地域の連携についてのこれまでの経験をふり返しておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
	15	学び続ける教師 ～教員研修および教師としてのキャリア～				事前学習：学び続けることについてのイメージをもっておく（30分）事後学習：配付資料や教科書をもとに講義の振り返りをする（30分）	
成績評価方法	期末試験60%、授業内で記入するコメントシート40% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	教師教育講座第1巻教職概論・曾余田浩史編著（協同出版）					978-4319106707	
参考書							
教員からのメッセージ	授業での課題等とはもとより、教育問題について日常生活でも疑問を感じたら、そのままにはせず、どのように考えるべきかを探求していきましょう。そのうえで、新聞を読んだり、他者と議論をしたりすることで自分の考えをさらに深めましょう。						
教員との連絡方法	掲示板の「教職員への問い合わせ」を利用してください。						
実務経験のある教員							